

令和3年度  
「北九州市中小企業振興条例」に基づく  
中小企業の振興に関する施策の実施状況報告

令和4年8月  
北九州市

# 目 次

はじめに	1
1 概要	2
2 構成	2
3 中小企業者・小規模事業者の定義	2
4 報告	3
（1）市内中小企業の現状について	3
（2）市内中小企業が抱える課題について	5
（3）令和3年度の主な中小企業の振興に関する施策	5
ア 新型コロナウイルス対策に関する支援	5
（ア）新型コロナウイルスに関するワンストップ相談窓口運営事業（第9条第4項）	5
（イ）中小・小規模企業融資（第9条第2項、第4項、第12条）	6
（ウ）北九州市中小事業者一時支援金（第9条第4項）	6
（エ）北九州市中小事業者月次支援金（第9条第4項）	6
（オ）北九州市家賃等賃借料支援金（第9条第4項）	7
（カ）クラウドファンディングによる飲食業の先払い支援（「春にいく券」 「夏にいく券」）（第9条第4項、第11条）	7
（キ）商店街プレミアム付商品券発行支援事業（第9条第2項、第11条）	7
（ク）宿泊施設を活用したテレワーク支援（第9条第1項）	7
（ケ）宿泊モニターキャンペーン（第9条第1項）	8
（コ）北九州市宿泊施設等改修事業補助金（第9条第4項）	8
イ 生産性向上に関する支援	8
（ア）先端設備等導入計画（固定資産税ゼロ特例事業）（第9条第1項）	8
（イ）DX推進プラットフォーム事業（ユーザーとベンダー融合事業） （第9条第1項）	8
（ウ）中小企業のDX推進支援事業（第9条第1項）	8
（エ）産業用ロボット導入支援関連事業（第9条第1項）	9
（オ）中小企業技術開発振興助成金（第9条第4項）	9
（カ）成長加速（研究開発等助成）研究開発プロジェクト支援事業（第9条第4項）	9
（キ）環境未来技術開発助成制度（第9条第4項）	9
（ク）北九州市中小企業の競争力を生み出す省エネとRE100推進事業（第9条第4項）	10
ウ 人材確保に関する支援	10
（ア）中小企業人材確保支援助成金（第9条第4項）	10
（イ）ものづくり中小企業女性等職場環境改善支援事業（第9条第4項）	10
（ウ）北九州市U・Iターン応援プロジェクト（第9条第4項）	10
（エ）就労支援施設における人材確保支援（第9条第4項）	11

(オ) 合同会社説明会 (第9条第4項)	1 1
<b>エ 中小企業の事業承継に関する支援</b>	1 1
(ア) 円滑な事業承継・M&A促進事業 (第9条第1項)	1 1
<b>オ 受注拡大・販路開拓に関する支援</b>	1 1
(ア) 北九州発！新商品創出事業 (北九州版トライアル発注制度) (第9条第1項)	1 1
(イ) オンライン企業創出事業 (第9条第1項)	1 2
(ウ) 北九州市大規模展示会等出展支援助成金 (第9条第4項)	1 2
(エ) 北九州市中小企業海外展開支援助成金 (第9条第4項)	1 3
(オ) 中小企業DX促進事業 (第9条第1項)	1 3
(カ) 「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」に基づく対応 (第9条第5項、第7項)	1 3
(キ) 指定管理者制度における地元団体 (中小企業) への配慮 (第9条第6項、第7項)	1 3
<b>カ 商業・サービス業に関する支援</b>	1 4
(ア) 商店街の空き店舗への出展支援 (シャッターヒラクプロジェクト) (第11条)	1 4
(イ) 商店街等に対する支援事業 (第11条)	1 4
(ウ) リノベーションまちづくり (第11条)	1 5
<b>キ 創業に関する支援</b>	1 6
(ア) 北九州市創業支援事業 (第9条第1項、第4項)	1 6
(イ) 北九州テレワークセンター管理運営事業 (第9条第1項、第2項)	1 6
<b>ク 中小企業に関する施策等情報の発信</b>	1 7
(ア) 中小企業振興施策の情報発信 (第9条第9項)	1 7
(イ) 学校教育における中小企業の魅力発信 (第9条第10項)	1 8
(ウ) 北九州ゆめみらいワーク (第9条第10項)	1 8
<b>ケ SDGsに関する支援</b>	1 8
(ア) 北九州SDGs登録制度 (第9条第1項、第2項、第4項)	1 8
<b>コ 経営に関する支援</b>	1 9
(ア) 北九州市中小企業融資制度 (第9条第4項、第12条)	1 9
(イ) 中小企業支援センター特定支援事業 (第9条第1項、第12条)	2 0
(ウ) 巡回指導及びマッチングコーディネート事業 (第9条第1項、 第12条)	2 1
(エ) 各種施策への中小企業の意見反映 (第9条第2項、第3項)	2 2
<b>参考 北九州市中小企業振興条例</b>	2 4

## はじめに

本市では、平成27年4月1日に議員提案による「北九州市中小企業振興条例」が施行されました。

この条例は、中小企業が本市経済の発展において果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興の基本となる事項を定めることにより、中小企業の健全な発展及び市民生活の向上を図ることを目的としています。

本報告書は、条例第13条に基づき、中小企業の振興に関する施策の実施状況について、毎年、議会に対して報告し、市民に公表するものです。

令和3年度も、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大により、中小企業は厳しい経営環境に直面しました。

こうした状況を踏まえ、本市としては、経営力強化に向けた労働生産性の向上や、人材の確保、事業承継といった中小企業が抱える継続的な課題に対応するとともに、緊急経済対策として、新型コロナウイルスにより経営の悪化した中小事業に対して相談窓口機能の拡充、制度融資による円滑な資金供給や助成金によるコロナ対策、国の支援制度の申請支援など様々な支援を継続して行っていました。

また、ウクライナ情勢や円安等に起因する原油高・資材高等の影響により、中小企業を取り巻く経営環境は更に厳しいものとなることが想定されます。

このような中、本市としては、中小企業の支援ニーズを把握しながら、国・県・北九州商工会議所等との連携強化、中小企業の経営改善・経営基盤強化や中小企業への市民理解の醸成など中小企業の振興に向けた施策を着実に推進してまいります。

## 1 概要

「中小企業振興条例」第13条に基づき、中小企業の振興に関する施策の実施状況について、毎年、議会に対して報告するとともに、議会への報告後は、速やかに公表するものとする。

## 2 構成

報告書の作成にあたっては、市内中小企業の現状、市内中小企業の抱える課題、主な中小企業の振興に関する施策について掲載している。

## 3 中小企業者・小規模企業者の定義

本報告書の中で、中小企業とは、中小企業基本法第2条第1項の規定に基づく「中小企業者」をいう。

また、小規模企業とは、同条第5項の規定に基づく「小規模企業者」をいう。

「中小企業者」、「小規模企業者」については、具体的には、下記に該当するものを指す。

業種	中小企業者 (下記のいずれかを満たすこと)		うち小規模企業者
	資本金	常時雇用する従業員	常時雇用する従業員
①製造業・建設業・運輸業 その他の業種(②～④を除く)※	3億円以下	300人以下	20人以下
②卸売業	1億円以下	100人以下	5人以下
③小売業	5,000万円以下	50人以下	5人以下
④サービス業※	5,000万円以下	100人以下	5人以下

※下記業種については、中小企業関連立法において、政令により、中小企業・小規模企業とする場合がある。

### 【中小企業者】

#### ①製造業

ゴム製品製造業：資本金3億円以下又は常時雇用する従業員900人以下

#### ④サービス業

ソフトウェア業・情報処理サービス業

：資本金3億円以下又は常時雇用する従業員300人以下

旅館業

：資本金5千万円以下又は常時雇用する従業員200人以下

### 【小規模企業者】

#### ④サービス業

宿泊業・娯楽業：常時雇用する従業員20人以下

## 4 報告

### (1) 市内中小企業の現状について

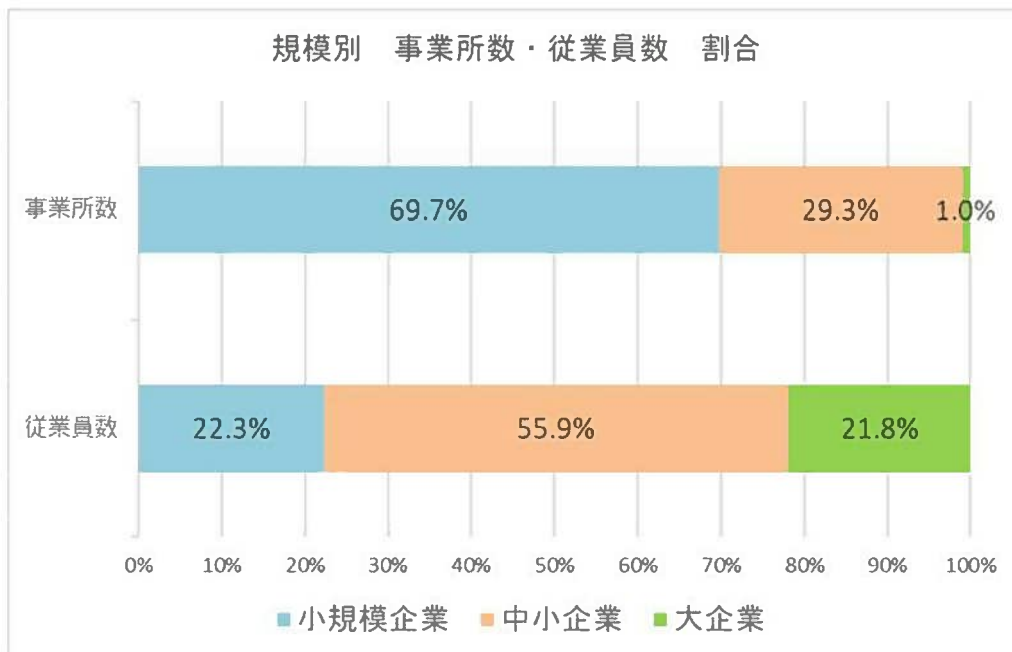
市内事業所の99%、従業員数の約8割を占める中小・小規模企業は地域経済の要であり、雇用を支える重要な役割を担うものと認識している。しかしながら、人手不足や高齢化といった従来からの構造変化に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の変化など、中小企業を取り巻く環境は、非常に厳しいものとなっている。

#### 【規模別 中小企業・小規模企業の事業所数・従業員数】

	全産業	中小企業	
		中小企業	小規模企業
事業所数	41,772件	41,358件 (99.0%)	29,128件 (69.7%)
従業員数	434,714人	339,762人 (78.2%)	96,696人 (22.3%)

出典：H28経済センサス（活動調査）

#### 【規模別 中小企業・小規模企業の事業所数・従業者数 割合】



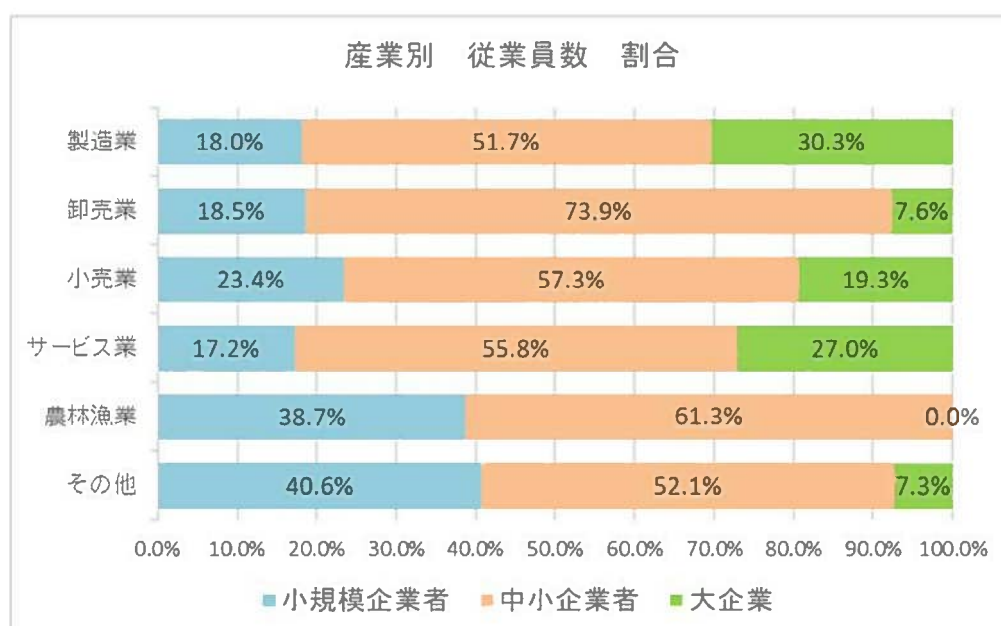
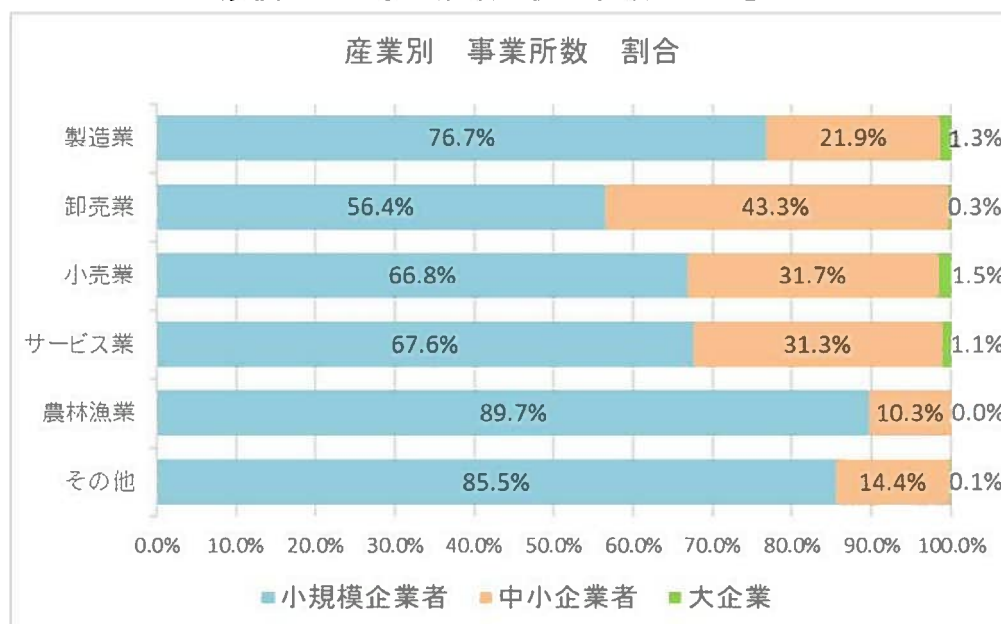
【産業別 中小企業・小規模企業の事業所数・従業者数】

単位：件、人

産業	全事業所		大企業		中小・小規模企業者	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
製造業	2,119	55,478	28	16,820	2,091	38,658
卸売業	2,818	24,729	9	1,888	2,809	22,841
小売業	8,457	60,708	124	11,697	8,333	49,011
サービス業	22,364	219,323	245	59,175	22,119	160,148
農林漁業	39	419	0	0	39	419
その他	5,975	74,057	8	5,372	5,967	68,685
合計	41,772	434,714	414	94,952	41,358	339,762

出典：H28経済センサス（活動調査）

【産業別 中小企業・小規模企業の事業所数・従業者数 割合】





## (2) 市内中小企業が抱える課題について

令和3年度は、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う売上減少、および資金繰りの悪化、従業員の雇用維持、感染防止対策への対応が挙げられる。

さらに、従前から、中小企業が継続的に抱えている、経営力強化に向けた労働生産性の向上、労働人口の減少に伴う働き手の確保、経営者の高齢化による事業承継などの課題について、対応する必要がある。

なお、ウィズコロナ、アフターコロナ、原油高・資材高等に対して、イノベーションを促進し競争力を強化するDXの導入や、持続可能な成長と新産業、新たな雇用を生み出すゼロカーボン、グリーン化への対応、SDGsの推進にも、今後取り組む必要がある。

## (3) 令和3年度の主な中小企業の振興に関する施策

### ア 新型コロナウイルス対策に関する支援

#### (ア) 新型コロナウイルスに関するワンストップ相談窓口運営事業（第9条第4項）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた市内事業者の支援のため、市内3か所（戸畑・小倉・黒崎）に事業者向け相談窓口を設置し、資金繰りや雇用調整助成金等の活用を支援した。

相談内容	(1) 資金繰り相談（危機関連保証・セーフティネット保証の認定） (2) 雇用調整助成金申請支援 (3) 国・県・市の各種助成金相談	
相談件数	窓口	4, 296件
	うち雇用調整助成金	603件
	電話	10, 491件
	合計	14, 787件
危機関連保証・セーフティネット保証 認定件数		1, 777件

#### 設置場所及び相談時間等

①設置開始：令和2年3月9日（月）～

②相談料：無料（全額、市で負担）

	雇用調整助成金申請支援窓口 【事前予約制】	資金繰り窓口 セーフティネット保証・危機関連保証認定窓口 【事前予約制】
小倉ワンストップ相談窓口 小倉北区浅野3丁目8-1 (AIMビル8階) TEL 093-551-3619	社会保険労務士 相談時間：9:00～17:00 相談日：4～9月 月～金 10～3月 月・水	中小企業診断士等 相談時間：9:00～17:00 相談日：4～9月 月～金 10～12月 火・木・金 ※R4.1月より戸畑窓口に集約
戸畑ワンストップ相談窓口 戸畑区中原新町2-1 (北九州テクノセンタービル1階) TEL 093-873-1433	社会保険労務士 相談時間：9:00～17:00 相談日：4～9月 月～金 10～3月 火/木(隔週)	中小企業診断士等 相談時間：9:00～17:00 相談日：月～金
黒崎ワンストップ相談窓口 八幡西区黒崎3丁目15-3 (コムシティ6階) TEL 093-642-2861	社会保険労務士 相談時間：9:00～17:00 相談日：4～9月 月～金 10～3月 月・水・金	中小企業診断士等 相談時間：9:00～17:00 相談日：4～9月 月～金 10～12月 火・木 ※R4.1月より戸畑窓口に集約



**(イ) 中小・小規模企業融資（第9条第2項、第4項、第12条）**

市内中小・小規模企業が、事業を行う上で必要な運転資金や設備資金を円滑に調達できるよう、危機関連保証、セーフティネット保証の認定を行い、金融機関と福岡県信用保証協会と連携して、中小・小規模企業の資金繰りを支援した。

制度融資名	北九州市中小企業融資制度 (景気対応資金)	福岡県中小企業融資制度 (新型コロナウイルス感染症対応資金)
利用状況	1, 223件、約122億円	497件、約92億円
	合計：1, 720件、約214億円	

**(ウ) 北九州市中小事業者一時支援金（第9条第4項）**

令和3年1月から3月の期間に売上が減少した事業者で、県の感染拡大防止協力金や国の一時支援金等の給付対象外となる事業者に対し、支援金を給付した。なお、支援金の給付は、令和3年4月から実施した。

支給要件		給付額	実績
事業者	令和3年1～3月の いずれかの月の売上		
飲食店時短営業又は 外出自粛等の影響を 受けている事業者	前年又は前々年の同月と 比べ、売上減30%以上 50%未満	法人 最大15万円 個人 最大10万円	支給件数 1, 849件
時短要請対象の飲食 店、及び飲食店時短営 業又は外出自粛等の 影響を受けている事 業者以外	前年又は前々年の同月と 比べ、売上減50%以上 前年又は前々年の同月と 比べ、売上減30%以上 50%未満	法人 最大15万円 個人 最大10万円 法人 最大10万円 個人 最大5万円	
			支給額 2億1,750万円

**(エ) 北九州市中小事業者月次支援金（第9条第4項）**

令和3年5月、6月、7月、8月、9月又は10月の月間売上が減少した市内に事業所を有する事業者で、県の感染拡大防止協力金（大規模施設及び大規模施設内のテナント含む）の支援対象外となる事業者に対し支援金を給付した。

給付額		実績
5月 6月	中小法人等：上限50万円 個人事業者等：上限25万円 ※酒類販売事業者への上乗せ分 含む（中小法人等30万円、 個人事業者等15万円）	支給件数 16, 553件
7月	中小法人等：上限20万円 個人事業者等：上限10万円	
8月 9月 10月	中小法人等：上限70万円 個人事業者等：上限35万円 ※酒類販売事業者への上乗せ分 含む（中小法人等50万円、 個人事業者等25万円）	支給額 15億3, 944万円

**(オ) 北九州市家賃等賃借料支援金（第9条第4項）**

令和3年5月、6月、8月、9月の県の緊急事態措置やまん延防止等重点措置に伴う休業要請等に応じた市内の施設を運営する事業者に対し、事業に必要な建物・土地に関して、家賃等賃借料支援金を給付した。

給付額	4ヶ月分（5月、6月、8月、9月）の賃借料の8割 （上限40万円/月）
実績	支給件数：15,100件 支給額：20億9,817万円

**(カ) クラウドファンディングによる飲食業の先払い支援（「春にいく券」「夏にいく券」）  
（第9条第4項、第11条）**

飲食店等の事業者を支援するため、クラウドファンディングを活用した資金調達を実施した。事業内容は、支援者に将来使えるプレミアム付の応援チケットを発行し、事業者はコロナ収束前に資金を受け取ることができるものである。

事業名	登録店舗	支援者数	支援金額
春にいく券	517店舗	2,732人	約5,500万円
夏にいく券	531店舗	1,686人	約3,800万円

**(キ) 商店街プレミアム付商品券発行支援事業（第9条第2項、第11条）**

福岡県の助成制度と合わせて、商店街等が自主的に取り組むプレミアム付商品券の発行を支援した。

助成内容	プレミアム率：20% 助成額：販売総額の10%＋事務費 （県の10%と合わせてプレミアム率20%まで全額補助）
発行実績	当初発行 発行団体：40団体、発行総額：約56億円 追加発行 発行団体：24団体、発行総額：約54億円 合計 発行団体：延べ64団体、発行総額：約110億円

**(ク) 宿泊施設を活用したテレワーク支援（第9条第1項）**

市内宿泊施設をテレワークの場や一時的な滞在先として提供することにより、感染拡大を防止するとともに、感染拡大期に宿泊者の減少により厳しい経営を強いられている宿泊事業者を支援した。

助成内容	【1回目（5月10日～6月30日）】 1人1日利用あたり3,500円を上限に半額を助成 【2回目（1月31日～3月6日）】 1人1日利用あたり3,500円を上限に半額を助成
助成実績	【1回目】44施設 24,725人 助成金額：69,828千円 【2回目】35施設 14,451人 助成金額：40,702千円

**(ケ) 宿泊モニターキャンペーン（第9条第1項）**

割引販売を条件に市が部屋を買い上げ、宿泊モニターに格安で販売するキャンペーンを実施し、市内宿泊事業者への経済的支援や本市の観光需要回復を図った。

宿泊モニター キャンペーン	概要	販売価格：1,000円～3,000円 買上（販売）数：28,000人泊
	実績	参加施設：59施設 宿泊数：25,287人泊 助成金額：78,260千円

**(コ) 北九州市宿泊施設等改修事業補助金（第9条第4項）**

本市に来訪する旅行者に安全、安心に旅行を楽しんでいただくため、市内の宿泊施設等が行う感染防止対策、ワーケーションスペースの設置などを目的とする取組に対して、福岡県と連携して助成した。

助成内容	最大補助率3/4以内、上限750万円（県補助金と併用した場合）
実績	助成施設：70施設 助成金額：94,179千円

**イ 生産性向上に関する支援**

**(ア) 先端設備等導入計画（固定資産税ゼロ特例事業）（第9条第1項）**

本市では、国が創設した償却資産に係る固定資産税の特例措置を活用して、中小企業等の新規設備投資に係る固定資産税を3年間ゼロとしており、中小企業がこの制度を利用する際に必要となる「先端設備等導入計画」の受付・計画認定を実施し、生産性向上に取り組む中小企業の支援を実施した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
認定件数	151件	72件	80件
投資見込額	約42億1千万円	約67億3千万円	約33億1千万円

**(イ) DX推進プラットフォーム事業（ユーザーとベンダー融合事業）（第9条第1項）**

DXの提案ができる企業と地元企業とをつなぐプラットフォーム（活動基盤）をつくり、市内企業のDX促進を図った。

	令和2年度	令和3年度
プラットフォーム登録企業	158社	238社
内ベンダー企業	43社	100社
内ユーザー企業	115社	138社

**(ウ) 中小企業のDX推進支援事業（第9条第1項）**

市内中小企業が実施する、ITを活用した遠隔地からの保守管理システムの開発、HP制作、製品管理システムの導入検証、ペーパーレス化などDXに向けた各種取組経費の一部を補助した。

年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	26件	47件
金額	36,148千円	65,039千円

**(エ) 産業用ロボット導入支援関連事業（第9条第1項）**

市内中小企業の生産性向上、競争力強化を図ることを目的として産業用ロボットの導入等に対して補助金を交付した。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	6件	8件	9件
金額	13,334千円	33,373千円	27,699千円

**(オ) 中小企業技術開発振興助成金（第9条第4項）**

市内中小企業の新技術・新製品開発を支援するため、研究開発に必要な資金の一部を助成した。令和3年度は、従来の枠組みでの実施のほか、特別枠を設け、新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策に資する新技術・新製品の研究開発を支援した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
申請件数	8社		10社
交付件数	5社		4社
金額	20,300千円		20,550千円

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止。

**(カ) 成長加速（研究開発等助成）研究開発プロジェクト支援事業（第9条第4項）**

「自動車」「ロボット・AI・IoT」「医療・保健・介護・福祉」「革新的ものづくり」の四分野において、実用化が見込まれる新技術・新製品の研究開発に対して補助金を交付した。

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	5件	3件	1件
金額	16,888千円	9,000千円	3,000千円

**(キ) 環境未来技術開発助成制度（第9条第4項）**

循環型社会、脱炭素社会の実現に向け、新規性、独自性に優れ、かつ実現性の高い環境技術の研究に対して研究費を助成した。

	対象分野	対象者（次のいずれかに該当する方）
<b>実証研究</b>	廃棄物処理・リサイクル技術、環境保全技術、環境に配慮した製品開発技術、新エネルギー・省エネルギー技術など環境技術の研究開発	①北九州エコタウン実証研究エリア内で実証研究を行う者（原則） ②実証研究エリアで実施することが困難等実証研究エリアで実施しない相当の理由がある場合で、かつ市内で実証研究を行う者
<b>社会システム研究</b>	環境産業の展開において重要となる原料の確保や物品の流通など循環型社会の実現及び脱炭素社会の実現に向けた社会経済システムの研究開発	①市内に事業所（研究機関を含む）を置く企業であって、主に市内で研究開発を行う者 ②市内企業と共同で主に市内で研究開発を行う者
<b>FS研究</b>	実証研究を行う前段階としての技術的内容、市場性及び経済性等の調査・研究	①市内に事業所（研究機関を含む）を置く企業 ②市内企業と共同で研究を行う市内の者

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	16件	13件	11件
金額	64,419千円	59,369千円	54,354千円

※交付実績には、中小企業以外（大学、みなし大企業）も含む。

**(ク) 北九州市中小企業の競争力を生み出す省エネと RE100 推進事業 (第9条第4項)**

脱炭素社会の実現に向け、市内の事業所へ自家消費型太陽光発電設備、小型風力発電設備、蓄電池、エネルギーマネジメントシステムや最先端の省エネ機器（更新に限る）を導入する中小企業等に対し、費用の一部を補助した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	37件	13件	8件
金額	59,446千円	32,928千円	16,742千円

※令和元年度は「次世代エネルギー設備導入促進事業」、令和2年度は「中小企業高度エネルギーマネジメント推進支援事業」として実施。

**ウ 人材確保に関する支援**

**(ア) 中小企業人材確保支援助成金 (第9条第4項)**

市内中小企業者における人材確保を支援するため、市内の中小企業団体が、若年者や女性等の人材確保を目的として独自に取り組む、業界のイメージアップや職場環境の改善などを図る事業に必要な経費の一部を助成した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	9団体	3団体	3団体
金額	1,909千円	114千円	679千円

**(イ) ものづくり中小企業女性等職場環境改善支援事業 (第9条第4項)**

ものづくり分野での女性や高齢者の人材確保や定着を支援するため、市内の中小製造業者・建設業者が、女性専用設備（トイレ、更衣室、休憩室等）や女性や高齢者の作業をアシストする機器の設置など、女性や高齢者が働きやすい職場環境の改善に取り組む際に必要な経費の一部を助成した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	6社	7社	7社
金額	2,750千円	2,500千円	3,454千円

**(ウ) 北九州市U・Iターン応援プロジェクト (第9条第4項)**

本市へのU・Iターン就職希望者と市内企業のマッチングを図るため、小倉と東京の2か所に常設の窓口を設置し、専任コンサルタントによる伴走型の就職支援と職業紹介を実施した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
登録者数	899人	1,032人	1,074人
求人件数	1,791件	2,205件	2,599件
就職決定者数	221人	215人	228人



**(エ) 就労支援施設における人材確保支援（第9条第4項）**

本市では、市内3か所に就業支援施設を設置し、就業相談や各種セミナーを実施するとともに、職場体験や職業紹介などを実施することで、市内企業の人材確保を支援した。

施設	場所	就職決定者数		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度
若者ワークプラザ北九州	小倉	793人	523人	599人
若者ワークプラザ北九州・黒崎	黒崎	407人	253人	332人
高年齢者就業支援センター	戸畑	1,185人	1,073人	1,138人
合計		2,385人	1,849人	2,069人

**(オ) 合同会社説明会（第9条第4項）**

新卒学生や転職希望者が企業の採用担当者から直接、採用に関する説明を受ける合同会社説明会を開催することで幅広いマッチングの場を提供した。従来の対面式の他、遠方に住む学生等会場に来場できない求職者に向けてウェブ上の説明会も実施した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
出展企業数	545社	681社	454社
参加者数	1,380人	1,925人	1,406人

**エ 中小企業の事業承継に関する支援**

**(ア) 円滑な事業承継・M&A促進事業（第9条第1項）**

市内の中小企業が持つ優れた技術や経営資源を将来にわたって継続させ、雇用の場の確保などを図っていくため、啓発セミナーの開催や訪問相談、事業承継の具体的な取組みに要する経費の一部助成など円滑な事業承継をトータルで支援するとともに、調査を実施した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
啓発セミナー	4回（127名）	3回（75名）	6回（126名）	
訪問相談	25回（17社）	12回（9社）	10回（8社）	
助成金	4件（2,000千円）	1件（500千円）	5件（2,500千円）	
ニーズ調査			調査対象	170社
			回答	37社
			個別支援	7社

**オ 受注拡大・販路開拓に関する支援**

**(ア) 北九州発！新商品創出事業（北九州版トライアル発注制度）（第9条第1項）**

市内中小企業者が開発した独創性豊かな新商品及び新サービスを認定し、広報支援やトライアル発注を行うことで販路拡大を支援した。令和3年度は、「DX促進枠」を新設し、新商品の普及による市内企業のDX促進にも取り組み、市内企業の競争力強化を図った。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
認定件数	従来枠 2件	従来枠 3件 コロナ枠 12件	DX促進枠 3件

### (イ) オンリーワン企業創出事業（第9条第1項）

北九州発の独自の製品や技術、サービスを提供するとともに、地域社会等に対して十分な社会的使命と責任を果たしている優れた中小企業を「オンリーワン企業」として認定し、これら企業を本市の看板企業として、国内外に情報発信・プロモーションすることにより、地域経済の振興を図る。

令和3年度は第6回北九州オンリーワン企業として新たに5社を認定し、事業開始以降、計28社を認定した。

#### 北九州オンリーワン企業のご紹介（企業名及び対象事業）

第1回(2009年)	企業名	製品・技術・サービス	
第1回(2009年)	株式会社小倉編織 (旧：有限会社小倉クリエーション)	小倉織を使った製品の開発、製造、販売	
	株式会社タック技研工業	切削用モータ・ユニット品の開発、製造、販売	
	株式会社マツシマメジャテック (旧：株式会社松島機械研究所)	マイクロレベル計の製造、販売	
第2回(2011年)	企業名	製品・技術・サービス	
第2回(2011年)	計測検査株式会社	移動体トンネル計測システム MIMM【ミーム】	
	熱産ヒート株式会社	①溶接ひずみ取り用高周波誘導加熱装置 ②局部予熱・後熱用高周波誘導加熱電源	
	株式会社村上精機工作所	ユーラスパイププレート	
	株式会社陽和	3種の複合技術（成形・切削・溶着）を用いてお客様の問題を解決する提案型高機能プラスチック製品	
第3回(2013年)	区分	企業名	製品・技術・サービス
第3回(2013年)	大賞	桑原電工株式会社	電動機・発電機の材料調達から製作、修理までの一貫したトータルソリューション提供
		シャボン玉石けん株式会社	無添加石けんの製造
		株式会社ヨシダ (旧：宝石・めがねのヨシダ)	めがね、時計、補聴器、宝石の販売に関するおもてなしサービス
	特別賞	株式会社シノハラ製作所	スライド式ソファベッド
		株式会社ウエルクリエイト (旧：楽しい株式会社)	北九州エコタウン発 廃棄物とバイオマスの新資源化システム
		有限会社ふく太郎本部	ふく業界初の HACCP 認定工場
第4回(2015年)	区分	企業名	製品・技術・サービス
第4回(2015年)	大賞	株式会社オーネスト	工場・生産ライン等の監視制御システムを対象としたシステムインテグレーション業務
		株式会社極東製作所	製鉄所や地熱発電所向けの耐久性の高いオーダーメイド特殊バルブ
		株式会社七尾製菓	小麦粉焼き菓子を中心とした菓子類
	特別賞	株式会社西原商事	廃棄物情報管理システム「bee net」～廃棄物処理の透明化～
		環境テクノス株式会社 九州鉄道機器製造株式会社	環境分析における「ものさし」（溶出試験用土壌標準物質）の製造 鉄道向け分岐器及びレール等の加工・溶接技術
第5回(2019年)	企業名	製品・技術・サービス	
第5回(2019年)	株式会社植田製作所	高張力化に対応するテンションリール（銅板巻取機）及びリールドラムの製造技術	
	佳秀工業株式会社	機械部品・装置の製造において、年間約400種の材質を取り扱い、約21万種類、100万点以上の製品を加工・製造する「超少量多品種、一貫生産サービス」	
	株式会社戸畑製作所	純銅の鍛造・溶接技術	
	株式会社ワキノアートファクトリー	地域の特徴を告げた主催者との連携による音楽花火の構成、演出	
第6回(2021年)	企業名	製品・技術・サービス	
第6回(2021年)	株式会社アステック入江	都市鉱山リサイクル、塩化鉄渣リサイクル、OGP鉄粉	
	株式会社九州紙業	鉄道・船舶・バスの内装部材の設計・製作・施工・管理	
	有限会社ゼムケンサービス	AI+AR（愛ある）マネジメントツール	
	バイオニア工業株式会社	ペットボトル、ポリボトルの製造及び販売	
	富士岐工業株式会社	製鉄用転写排ガス回収設備（OG設備）におけるガス冷却用構造物（フード）の製作	

### (ウ) 北九州市大規模展示会等出展支援助成金（第9条第4項）

市内中小企業が開発した新製品・新技術の販路開拓支援として、関東・中京・関西で開催の大規模な展示会への出展小間料（1小間分）を助成した。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
交付件数	18件		11件
金額	4,351千円		3,395千円

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止。